

藤沢・平塚

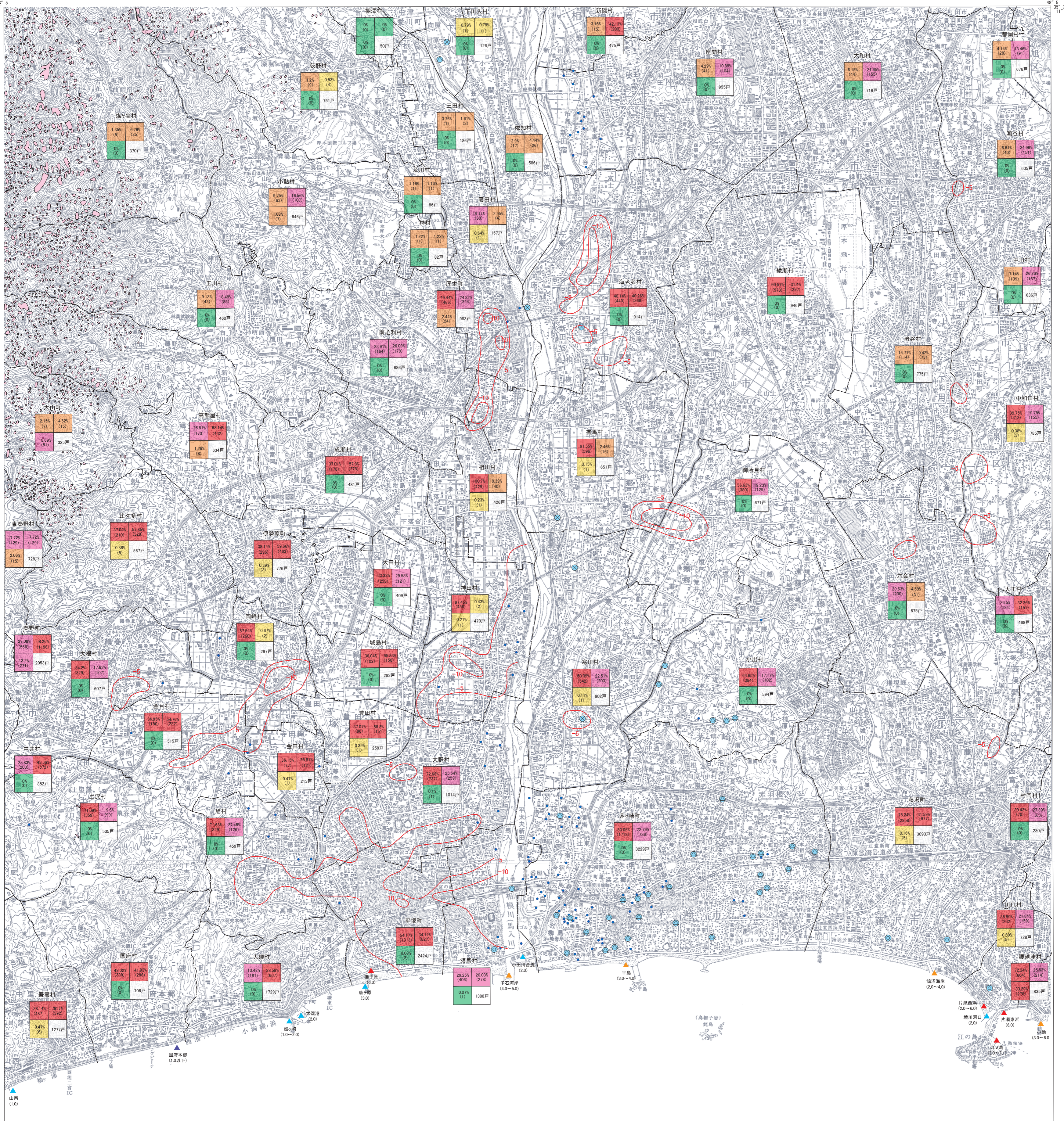
災害履歴図[地震災害]

1:50,000 地形図
ふじさわ・ひらつか

土地分類基本調査図(土地履歴調査)

平成二十二年 度調査

平成二十三年 三月発行
国土交通省 土地・水資源局



凡例

1. 大正12(1923)年関東地震における建物被害
 藤沢町
 ①全潰率(全潰数) 78.2% (2350) ②半潰率(半潰数) 31.5% (977)
 ※全潰率=全潰数/全戸数 ※半潰率=半潰数/全戸数
 ③地失・流失率(地失・流失・埋没数) 0% (5) ※3093戸
 ※地失・流失率=地失・流失・埋没数/全戸数

Red	①全潰率	②半潰率	③地失・流失・埋没率
Orange	30%以上	10 - 30%	0.1 - 1%
Yellow	1 - 10%	0.1%以下	
Green	0.1%以下		

【資料】
 本図は以下の資料をもとに作成した。
 諸井 孝文・武村 雅之(2002):関東地震(1923年9月1日)による木造住家被害データの整理と震度分布の推定,日本地震学会論文集

2. 大正12(1923)年関東地震における液状化地域
 ● 町村名や大字名など、複数の集落で構成される地域名で特定される地点
 ◎ 集落名や町丁目など、地区名で特定される地点
 ⊗ 番地や集落内の小字名など、地点に近い情報で特定される地点
 ● 正確な位置が特定されている地点

【資料】
 本図は以下の資料をもとに作成した。
 若杉 加寿江(2011):日本の液状化履歴マップ 745-2008(DVD-ROM付き),東京大学出版会,90p

3. 大正12(1923)年関東地震における津波の高さ
 ▲ 津波高(2.0~6.0) 5m以上
 ▲ 津波高(2.0~6.0) 3~5m
 ▲ 津波高(2.0~6.0) 1~3m
 ▲ 津波高(2.0~6.0) 1m未満 (単位:T.P. 1.1m)

【資料】
 本図は以下の資料をもとに作成した。
 神奈川県自然災害履歴図(神奈川県環境部,1988)

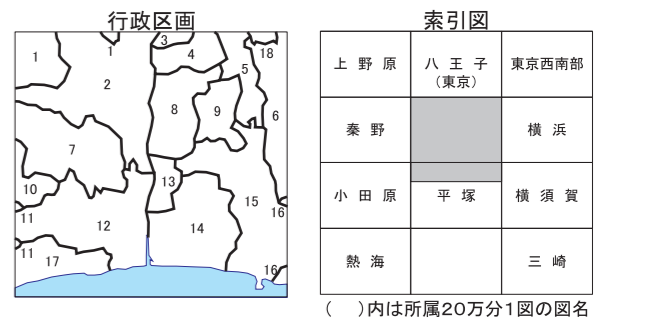
(その他)
 ○ 関東震災直後の斜面崩落
 ○ 関東震災による沈下等量線

【資料】
 本図は以下の資料をもとに作成した。
 神奈川県自然災害履歴図(神奈川県環境部,1988)

【資料】
 本図は以下の資料をもとに作成した。
 国土計測局(2010):国土数値情報 行政区域データ 大正9年

摘要

- 経緯度の基準は世界測地系
- 投影はユニバーサル横メルカトル図法、座標帯は第54帯、中央子午線は東経141°
- 作業機関 株式会社八州
- 背景地図 数値地図50000(地図画像)平成9年修正
- 対応する二次メッシュコード 533902.533903.533912.533913.523972.523973



- 神奈川県**
1. 茅野市
 2. 厚木市
 3. 相模原市
 4. 座間市
 5. 大和市
 6. 横浜市
 7. 伊勢原市
 8. 海老名市
 9. 鎌倉市
 10. 藤沢市
 11. 足柄上郡
 12. 平塚市
 13. 高野郡
 14. 茅ヶ崎市
 15. 藤沢市
 16. 鎌倉市
 17. 中郡
- 東京都**
18. 町田市